

岡 獣 発 第 86 号
令和 2 年 1 1 月 9 日

公益社団法人岡山県獣医師会
会 員 各 位

公益社団法人 岡山県獣医師会
会 長 春 名 章 宏
(公印及び契印の押印は省略)

犬等のワクチン接種に関する注意喚起について

獣医師会に 2 年前の「犬のワクチン接種」に関する事故について報告がありました。

報告は、県で獣医療法を担当する家畜保健衛生所からで、「動物病院で 2 種類のワクチン（狂犬病及び 6 種混合）を同時接種し、帰宅後に具合が悪くなったため、翌日同じ動物病院にて受診し、ワクチン接種による免疫不全と診断され、治療したもののワクチン接種の 2 日後に死亡した。ワクチン接種時には病院からの説明は無く、2 種類のワクチンの同時接種による危険性があるとは知らなかったが、現在も同時接種している獣医師がいると聞いており、注意喚起してほしい。」との飼い主からのご意見があったとのことでした。

2 年前の事であり詳細は不明ですが、ワクチンメーカーの指示書と異なる使用方法を行う場合は、飼い主への説明を十分行っていただきますようお願いいたします。

(公社) 岡山県獣医師会
住所 ; 岡山市北区下中野 350-103
電話 ; (086) 243-1879
担当 ; 常務理事 加藤信介